

足立区

青少年対策中央南地区委員会

～「青少年応援プロジェクト」を活用しての取り組み～

足立区 地域調整課 中央本町区民事務所

TEL 03-3880-5904(直通)

E-mail honchou-jimusho@city.adachi.tokyo.jp

令和3年度 青少年応援プロジェクト

申込理由

「災害時の対応」や「安心・安全なまちづくりを」推進していくには、外国人住民とも交流し、**関係を作っていく必要がある。**



▲羽衣国際大学 教授・タレント にしゃんた氏

内容(一部抜粋)

- “ちがい”は、国レベルだけではなく、身近なところにもあり、**“ちがい”だらけの中で我々は生活している**
- “ちがい”と共に生きるには、「共生」だけでは不十分であり、**「共育・共楽・共学・共活」**そして何より**「共笑」**が大切である

多様なつながりを考えてボッチャ体験会

外国人と良き関係を築くには・・・

思い込みや偏見、決めつけや無関心によって壁を作らず、“ちがい”を楽しみ、共に笑える言動、活動を続けて行くことが必要。

講演会後
理事会

- 外国の方が町会・自治会に加入していない
- アプローチの仕方が難しい
- 言葉の壁 など

ターゲットを外国人に限定せず、性別・年齢・国籍関係なく繋がりを作る(理事会の結果)

令和3年11月

コロナ禍でも密にならず、誰でも参加できる
ボッチャ体験会 & プチ大会開催



▲スポーツ推進委員による説明



▲ランプを使っでの投球

令和4年度 ボッチャ大会実施を見据えて、青少年応援プロジェクト活用

令和4年度青少年応援プロジェクト

ボッチャのルール、成り立ちは知っているけど・・・

ボッチャに長年関わっている方から、**魅力や、考え方・姿勢、ボッチャの可能性**を学ぶことが必要。

令和4年10月

ロンドンパラリンピック ボッチャ日本代表
秋元妙美氏を招聘



1部:講演会



2部:ボッチャ体験会

講演後、ボッチャへの機運高まる！

講演会で学んだこと

- **失敗できる環境**が大切で、失敗しても**責めない**
- **仲間と一緒に**に悩み考えて、**一方的**に可能性を否定せず、**決めつけない**
- **寄り添う気持ち**を大切にすること



インクルーシブへと繋がり、お互い認め合える地域社会へ

ボッチャを通じて地域の絆をより強く

令和4年11月 第1回ボッチャ大会



◀ 全チーム子ども・大人混合



◀ 試合を重ねることに接戦



▲ 優勝チーム

今後

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめるため、今後は町会・自治会の加入に限らず、地域の団体等にもお声がけし、ボッチャを通じて共に笑いながら、地域の絆を強くしていく。